

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成24年4月26日(2012.4.26)

【公開番号】特開2010-244316(P2010-244316A)
 【公開日】平成22年10月28日(2010.10.28)
 【年通号数】公開・登録公報2010-043
 【出願番号】特願2009-92683(P2009-92683)
 【国際特許分類】

G 0 6 F	9/48	(2006.01)
H 0 4 N	1/41	(2006.01)
H 0 4 N	7/26	(2006.01)
H 0 3 M	7/30	(2006.01)

【F I】

G 0 6 F	9/46	4 5 2 Z
H 0 4 N	1/41	Z
H 0 4 N	7/13	Z
H 0 3 M	7/30	Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月8日(2012.3.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 7】

前記復号手段は、JPEG2000方式の可逆復号方式により前記復号処理を行うことができる

。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 7 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 7 8】

ステップS734において、ハードウェア資源割り当て部761は、入力レートまたは出力レートのうち、少なくともいずれか一方に基づいて、画像復号処理の一部または全部にハードウェア資源を割り当てる。この時、例えば復号方法がJPEG2000の場合、復号処理全体に割り当てるハードウェア資源を制御するようにしても良いし、EBCOT部711により行われるエントロピ復号処理に割り当てるハードウェア資源を制御するようにしてもよい。